

令和4年度

事業実績報告書

施設名：みのり保育園

事業所名	みのり保育園			職名	人数	備考
施設長・管理者名	清涼亜紀子			園長	1名	
実施事業	就学前保育、乳児保育、延長保育、低年齢児保育、障がい児保育、一時保育(自主事業)			園長補佐兼主任保育士	1名	
開設年月日	昭和48年5月1日				0名	
所在地	鳥取県倉吉市西福守町594			副主任保育士	1名	
正規職員(総合職)数	10名			保育士	17名	
正規職員(一般職)数	7名			栄養士	2名	
準職員数	フルタイム 0名 : パートタイム 3名			調理員	1名	
契約職員数	フルタイム 2名 : パートタイム 2名			事務員	1名	
定員	90名	実績利用者数 82.3名/日	達成率 91%	計	24名	
項目	事業計画			事業実績		
1 基本方針	<p>・本園は、児童福祉法第39条の規定に基づき、保育に欠ける子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とする児童福祉施設です。よって児童福祉の理念を根幹とし、児童の最善の利益を願い、すべての職員が「保育所保育指針」(平成20年3月厚生労働省告示第141号)に依拠して保育に臨みます。また、保護者から信頼され、地域から必要とされる保育園運営を目指して、常に努力研鑽する。</p> <p>【保育方針】「あかるく のびのび たくましく」 のびのびと明るく、豊かな人間性を持った子どもを育成する。</p> <p>【目指す子ども像】・健康な身体で意欲的に遊ぶ子ども ・豊かな心を持ち、考えて行動する子ども ・自分の思いを出し、友だちの思いも大切にすることもきまりを守り、自分のことを自分でできる子ども ・すべての人や物事に感謝できる子ども ・すべての「いのち」を大切にすることも</p>					
2 運営方針	<p>(1)保育需要の対処</p> <p>①就学前保育、乳児保育、障がい児保育、世代間保育、育児講座を行う。</p> <p>②開所時間の延長保育を実施する。</p> <p>(2)主な保育計画</p> <p>①年長児は年間を通して、年中児は年度後半より月1回お茶会を行う。</p> <p>②3、4、5歳児は外部講師の指導によるリズム遊びを年間を通して行う。</p> <p>③みのり交流農園の菜園活動を通して、地域の老人クラブの方や近隣高齢者施設の方々と交流を行う。</p> <p>④みのりエコクラブ活動として倉吉農業青年会議の方々の農作業体験を通して、食べ物、いのちの大切さについて学ぶ。</p> <p>⑤障がい児や発達の気になる子どもに対し、個々の支援計画を立てたり、専門機関と連携を取りながら保育を行う。</p> <p>⑥鳥取県自然認証園として子ども達と自然体験や菜園活動を行う。</p>					
3 主な事業内容	(1)施設整備計画			(1)施設整備実績		
(1)施設整備事業	未満児テラス緩衝マット設置工事 他 1,496千円			未満児テラス緩衝マット設置工事 他 1,755千円		
(2)事業活動	(2)事業活動			(2)事業活動		
	<p>①リズム遊び…3歳以上児が年間を通して外部講師による「リズム遊び」を行うことで集中力・持続力・忍耐力・協調性を養い、思い切り自分を出し切り表現する楽しさが味わえるようにします。また、施設間交流、地域との交流活動を通して思いやりの気持ちや自尊感情を育てます。</p> <p>②オープンデー…月に2回地域の保護者・乳幼児を対象に遊びや、離乳食講習を行い、保護者同士の交流の場を提供するとともに子育てに関する相談に応じます。</p> <p>③みのり交流農園…3歳以上児が年間を通して、交流農園での菜園活動を地域の方々と行うことで、食べ物大切さを知り、地域の方や高齢者施設の方とのふれあい活動を行います。</p>			<p>①リズム遊びで年度前半は、3歳以上児が運動会に向けてのダンスの指導を受け、保護者の前で披露した。高齢者施設の利用者さんの前でも文化祭の催しで披露した。年長児が指導を受けた「三朝小唄アドバンス」を遊戯会や卒園式の前で披露したが、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大で発表の機会が少なかった。</p> <p>②オープンデーでは新型コロナウイルス感染の様子を見ながら行う予定だったが、結局3回しか開催できなかった。</p> <p>③保育園の畑では「禄寿会」の方々と一緒にさつま芋の苗を植えたり、一緒に収穫した。また収穫したさつま芋でスイートポテトを作って、お礼として禄寿会の方にプレゼントした。</p> <p>④保護者へ食事の大切さについて関心を持ってもらうために、さくらキッチンやみのりしよくいっくたいむで子どもたちに食の大切さを知らせる取り組みを行った。年長児の味噌玉づくりでは、「家からも作ってみました」等の感想も聞かれて関心を持ってもらえたと感じた。</p> <p>⑤職員の業務削減のためのICT化のためのパソコンを購入した。</p>		

<p>4 安全管理・衛生管理</p>	<p>(1)保育中の事故防止のために、子どもの心身の状態を踏まえつつ、保育所内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制作りを図るとともに、家庭や地域の諸機関の協力の下に安全指導を行います。 (2)施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、オゾン燻蒸装置による施設内外の設備、用具等の衛生管理に努めます。 (3)感染症の予防に努めます。 (4)0歳児の突然死予防のため、SIDS表によりチェックを行います。</p>	<p>(1)保育中の事故防止のためにチェックリストの見直しを全職員で行い、ヒヤリハット事例を記録用紙に書き出し、全職員で共有しヒヤリハット改善対策検討会を行うようにした。 (2)新型コロナウイルス感染症予防のため、施設内の温度、湿度管理や換気、おもちゃや保育室の消毒の徹底を行い、感染予防に努めたおかげと保護者の協力もあり、園内でコロナ感染のクラスターになる事はなかった。 (3)園児や職員の手洗い、消毒等を徹底した。ノロ、ロタウイルス、新型コロナウイルス対策で全職員で処理の仕方の共通理解を図った。 (4)0・1・2歳児の睡眠時は必ずSIDS表でチェックを行い、うつぶせ寝にならないよう気を付けたが、新入園児においては、家庭からの癖でうつ伏せがいい子もいるので目を離さないようにし、眠りについ体勢を変えるようにした。</p>
<p>5 防災・火災、救助体制</p>	<p>災害対応マニュアルにより、防災及び災害時の人命、被害の軽減を図ります。 (1)消防計画に基づき、火災時の避難訓練を年5回及び消火訓練を行います。また、非常対策分担により、避難誘導を行い園児の安全確保に努めます。 (2)災害訓練(水害・地震・雪害)を行い、避難誘導する訓練を行います。 (3)地域公民館、警備保障会社との連携を図ります。 (4)外部からの侵入防止のためのインターホンの設置や訓練など不測の事態に備えて必要な対応を図ります。 (5)倉吉防災無線、火災通報装置、AEDを導入し、防火、防災、救助体制を整えます。</p>	<p>(1)消防計画に基づき避難訓練や消火訓練を行った。月によっては、コロナの感染拡大を避けるために、内容や集合の仕方を工夫して行った。 (2)災害訓練(水害、地震、雪害)の訓練を行った。総合災害訓練では、感染対策として、密にならないように気を付けながら煙体験を行った。 (3)三園合同の救急救命講習は、新型コロナウイルス感染を考えて、三園で日にちを分けて密にならないように救急救命講習を行った。 (4)不審者対応の訓練を行い、職員で振り返りをして反省点や疑問点を警察に質問し、それに対して回答してもらう形式での改善を行った。</p>
<p>6 職員の資質の向上と研修</p>	<p>(1)外部研修への参加 保育についての園外研修、多面的な教養を身につけるための研修会に参加します。 (2)法人内部研修への参加 ①三園の年齢別交流を行います。 ②三園全職員の合同研修を行います。 ③各専門部会での研修会を行います。 (3)施設内のOJT・職場研修の実施 ①全職員参加の職員研修(毎月1回の職員会、研修会等)を通して、保育に対する共通理解を図ります。 ②職員全体のレベルアップを図る為、知識、技術、経験の高い職員により実務を通して研修を行います。</p>	<p>(1)外部研修への参加 市、県主催の研修がほぼなくなり、WEB研修は、研修を受けてレベルアップできるようになり、特定の職員はキャリアアップ研修に参加した。 (2)法人内部研修へ参加した。(管理職、中堅職員、若手職員のオリエンテーションに参加した) ①三園合同運動会は昨年同様に新型コロナウイルス感染症のため中止となった。 ②園内ではWEB研修を用いて、時間差や人数制限をして研修を行ったが、コロナの感染が起きたりして十分には行えなかった。 (3)施設内のOJT/職場研修の実施 ①毎月の職員会、反省会において全職員で共通理解を深め、保育を行った。 ②WEB研修を全職員で受け、保育技術を高めるようにした。 ③園内研修でクラスの公開保育を行い、保育士のレベルアップを図った。</p>
<p>7 各種団体との連携と地域交流</p>	<p>(1)小学校との連携 保育園行事等の案内状の送付、保小(保育園、小学校)連絡会、小学校参観日、小学校側からの保育参加、発表会への出席、社小学校との交流会、社カフェ、西中校区同和教育研究協議会において保小、保護者との連携を図ります。 (2)専門機関との連携 ①倉吉市子ども家庭課・・・地域における支援、園における支援 ②中部教育局・・・・・・保育の専門性を高める研修会や指導 ③保健師、エール(鳥取県自閉症・発達障害支援センター)、中部療育園、きらり教室、わいわいランド、医師・・・支援の必要な子に対するの相談 ④児童相談所・・・・・・支援の必要な家庭への支援 (3)地域交流 ①やしろ五輪祭・福祉の里まつり・福祉の里文化祭に参加します。 ②打吹まつり「飛天WASSO」に3・4・5歳児、保護者、職員が参加します。 ③社地区老人クラブとの交流します。 ④倉吉西中学校3年生保育体験を行います。</p>	<p>(1)小学校との連携 新型コロナウイルス感染症のため、入学式、参観日、発表会への参加や社小学校の5年生との交流はできなかった。夏休みに社小学校の探検をする予定になっていたが、今年度も実施できなかった。 年長児が小学校への期待が持てるようにするため、小学校への期待を高める目的で、質問等のお手紙を書いたり、小学校からは自然物を使ってのおもちゃのプレゼントがあり、それで遊んだり、小鴨小学校とはWEBでの交流を行った。小学校の職員が保育園に来られた際に、情報交換を行った。移行支援会議等において丁寧な連携を行った。社カフェも今年度はほとんど出来なかった。 (2)専門機関との連携 巡回訪問や健診等で診察が必要な子どもに対しては、病院・療育園・すこやか検診への診察同行をしたり、指導員に来てもらい、園での指導方法や家庭での関わり方も教えてもらい保護者と共通理解をしたうえで取り組みを行った。 (3)地域交流 ・やしろ五輪祭りは、今年度は法要のみのため出演はなかった。 ・社地区民生児童委員さんとの花植えを行い交流を深めた。 ・福祉の里の文化祭で、ダンスを披露した。 ・満菜館はでの交流会は、今年度は何も行わなかった。 ・西福守町老人クラブの「禄寿会」の方々とさつまいもの苗植え、収穫を一緒にしたり、球根植えをして交流を深めたり、できたさつま芋でスイートポテトを作りプレゼントをした。 ・倉吉西中学校の3年生徒の直接の保育体験はできなかったが、WEBでのやりとりや手作りのおもちゃをいただいたので、そのおもちゃで遊んだり、お礼の手紙を交換した。</p>

季節・年間行事

施設名: みのり保育園

実施月	行事計画	行事実績
令和4年 4月	入園式、保護者会総会、小遠足、 クラス懇談会、流しびな	入園式(3日)保護者会総会(3日)、流しびな(中止) 小遠足(13日)
5月	すもう大会、小遠足、小運動会、 創立記念日、竣工式、親子遠足、 野菜苗植え、三園合同運動会、ちまき作り	歯科検診(11日)すもう大会(12日)小遠足(14日)、親子遠足・三園合同研修(中止)、救急研 修(中止)、創立記念日(18日)、三園合同運動会(中止)、育み協会施設長会(中止)、みのり サングリーン・向山ブルースカイ合同運動会(中止)、西中学校区同和教育研究協議会第1回 代議員会(21日)クラス懇談会(24.25.26.27.28.31日)
6月	保育参加日、講演会、試食会、小遠足、 プール開き、田植え、歯科検診、 三園保護者会球技大会、歯磨き指導、 奉仕作業	ちまき作り(3日)、小遠足(26日)、保育参加日・講演会・試食会(中止)、満菜館田植(7日)田植 え(9日)、西中学校区同和教育研究会(14日)、さつま芋の苗植え(15日)、三園保護者会球技大 会(中止)、プール開き(16日)、社小学校校幼保小連絡協議会(24日)個人懇談、小鴨小学校連絡協議 会(29日)、奉仕作業(24日)
7月	七夕まつり、サマー保育、 社地区五輪まつり、 社小学校の5年生と年長児のプール交流	プール交流(中止)、みのり夏祭り(13日.14日)、サマー保育(21日)、社地区五輪まつり(中 止)、キャリアアップ研修(9.16日)、社小学校連絡会(7日)、プール開き(9日)個人懇談、ワクチ ン接種、社地区民生委員さんとの花植え(15日)、トウモロコシ収穫(19日)
8月	プール参観、倉吉打吹まつり、 三園プール交流、プール納め、 福祉の里まつり	みのりきらきら発表会(3日)、倉吉打吹まつり(中止)、社小学校学校探検(中止)、五輪塚参り (13日)、プール参観(中止)、社児童センター読み聞かせ(中止)、福祉の里まつり(中止)、 プール納め(31日)ワクチン接種、社小学校保育参観(6日)、鳥取短期大学保育実習(23日～ 9/4日)
9月	冬野菜苗・種植え、倉吉市集会、 スターガーデン敬老祝賀会、	不審者対応訓練(17日)、キャリアアップ研修(3日)、施設長・出納職員研修(17日)、管理職研 修(8日)鳥取県合同研修会(3日)、中堅職員研修(16日)、ミドルリーダー研修(16日)すみれ クッキング(17日)奉仕作業(24日)
10月	秋季親子大運動会、芋ほり、稲刈り、 小遠足、三園合同茶会、ドリームタイム、 満菜館収穫祭、園児健康診断、 お楽しみ交流発表会	秋季親子大運動会(3日)、稲刈り(12日)、園児健康診断(4日)、さつまいもほり(26日)、小遠 足(13日)、満菜館収穫祭(24日)、キャリアアップ研修(1.317.24日)、子育て支援員研修 (10.12.15.19.29日)鳥取県合同研修会(26日)、管理職研修(6日)向山保育園にて「わらべ館コン サート」鑑賞、北菜みのり収穫祭参加(15日)倉吉スターロイヤルとの交流、小遠足(22日)、満 菜館収穫祭(23日)関金インターケアハウス、関金GHとの交流(25日)、芋ほり、社小学校連携 の会(26日)内部監査(27日)、園児内科検診(28日)、就学支援委員会(29日)
11月	小遠足、もちつき・収穫祭、職場訪問、 福祉の里文化祭、西中3年生保育体験、 ダンスBOX	福祉の里文化祭(6日)、職場訪問(24日)、社小学校給食交流(中止)、おたのしみ交流発表会 (なし)、実地監査(19日)、ミドルリーダー研修(6日)、鳥取県自然保育研修会(28日)、禄寿会 との球根植(18日)、満菜館稲刈り(4日)、就学支援委員会(22日)、災害訓練(起震車体験) (10日)、きくクッキング(11日)、巡回訪問(18日)、倉吉市特定教育・保育施設等実地指導監査 (26日)
12月	クリスマス遊戯会、クリスマスパーティー、 みのりサングリーン交流会、抹茶茶碗作り、 ゆうびんやさんごっこ	遊戯会(11日)、伝承あそび(中止)、みのりサングリーン交流会(中止)、ゆうびんやさんごっこ (15日)、クリスマスパーティー・ケーキ作り(23日)、年末集会、保育納め式(27日)、西中学校3 年生とのリモート交流(14.16.17。 会計担当者研修(17日)、向山保育園で鳥短生の人形劇の 観劇(21日)、抹茶茶碗作り(21日)、社保育園公開保育(24日)、年末集会(28日)
令和5年 1月	郵便屋さんごっこ、とんどまつり、個人懇談	年始集会・保育始め式(5日)、新任職員オリエンテーション(6日)、郵便配達(8日)、もちつき (12日)、個人懇談(中止)、初釜(中止)、鳥取県保育推進大会(中止)抹茶茶わん絵付け(13 日)、西中学校3年生リモート交流(28日)、三役会(28日)
2月	豆まき、「命について考える」集会、 インターシップ、お店屋さんごっこ(みのり フレンドパーク)、卒園記念写真撮影	豆まき(3日)、「命について考える」集会(10日)、倉吉市幼児教育研究会(中止)、卒園記念写 真撮影(25日)、中部幼幼児保健協議会(中止)、移行支援会議(14.15日)、コロナ陽性者判明 により休園(18～22日)、卒園記念写真撮影(25日)、園内研修(3日)
3月	お別れ会、お別れ遠足、卒園式	おわかれ遠足(11日)、卒園茶会(18日)、お別れ会(22日)、卒園式・3園研究発表会(26日)、 ピカピカ週間(22～26日)、小鴨小学校連絡協議会(8日)、社小学校連絡協議会(9日)、明倫 小学校連絡協議会(25日)、鳥取短期大学教育保育連絡協議会(中止)、法人職員一般研修 (9日)

* 上記以外毎月の行事

誕生会、身体測定、お茶会、絵本貸出日、災害訓練、3歳以上児集会、食育指導(みのりしょくいくたいむ)、さくらキッチン、ピカピカの日、
リズム遊び、チャレキング、オープンデー、環境整備の日、園内研修、三園年齢別交流会、反省会(新型コロナウイルス感染症のため、多
くの行事が中止や縮小しながら行いました。)